

# ほたる池復活プロジェクト

～大阪教育大学附属平野小学校 | 21期生の挑戦～



クラウドファンディング開始のお知らせ

## 【プロジェクトの概要】

本プロジェクトは、121期生(令和元年度5年生)の発案で、本校にある長年手付かずで存在してきた「ほたる池」を復活させることを目的としています。

ほたる池復活のために子どもたちは手を尽くしてきましたが、解決し難い問題やほたる池をよりよくしたいという願いが出てきました。そこで、ほたる池を「皆様と子どもたちと全員で」復活させるため、クラウドファンディングに挑戦することにいたしました。

ぜひ皆様の温かいご寄附、ご協力をお願いいたします！



はじめのほたる池

遠足でほたるの住む環境を見学



池周辺の整備、清掃

ろ過器づくり

目標金額：70万円

募集期間：2020年3月9日～4月13日

## 〈プロジェクトリーダーからの一言〉

子どもたちには、この取り組みの中で、ほたるの生態や生態系のあり方など、命の循環や環境についてはもちろん、仲間と協力すること、あきらめずに考えて物事を前に進めていくことなど様々なことを学んでほしいと考えています。

子どもたちは、やる気満々、ほたる池にほたるが還ることを信じて活動しています。皆様と一緒に、子どもたちの開く鑑賞会で、ほたるの光を見ることを楽しみにしています。ご支援よろしくお祈いします！



大阪教育大学  
附属平野小学校  
教諭 東 亮多



## 【ほたる池復活への道のり】

- 手順①：池の中やまわりをきれいにする  
汚れた水をいったん抜き、底をきれいにし、水を入れる。
- 手順②：池の水が循環するシステムをつくる  
ポンプを購入し、水が循環できるようにする。ろ過器を作る。
- 手順③：生き物を入れる  
水草、魚、カワニナ、ほたるの幼虫など生き物を入れていく。
- 手順④：池の周辺を整備する  
鑑賞会を見据え計画を立て、材料や道具を購入し、整備する。
- 手順⑤：鑑賞会を開く  
日時、参会者の動線や案内の方法、当日の展示物、招待状の作成、発送、当日の催し物などを企画、準備する。
- 手順⑥：記念モニュメントの設置  
デザイン案を出し決定する。作成していく。

## 【子どもたちの挑戦を阻む壁（現状の問題）】

- 問題①：道具の不足  
状態：学年で作業する際、多くの道具が必要となり、全員に行き渡らず、作業を思うように進めることができないことがある。
- 問題②：材料の不足  
状態：ほたる池をよりよくしていくイメージは高まりつつあるが、材料がなく、構想しても実現することができない。
- 問題③：池の水循環システムの構築  
状態：以前に設置されたポンプは故障しており、使うことができない。水がとまっているため、いくらきれいにしてもすぐに濁ってしまう。ポンプを新たに購入するか、ポンプの修理をし、ろ過装置を設置してポンプで揚水し浄化する必要がある。

121期生の子どもがデザインしたイメージキャラクター

「ほたる池復活プロジェクト」へのご寄附は、右のQRコードのプロジェクトページからお願いいたします。

